

ささえあい活動を 一緒に始めませんか

平成28年度

平成27年度～平成31年度

小諸市地域福祉活動計画(第1次) 概要版



この概要版は、地域福祉活動計画の広報と共に、各地区や学校などでの支え合いを考える場面で使える材料になることを目指しています。

支え合いを
みんなで考えています

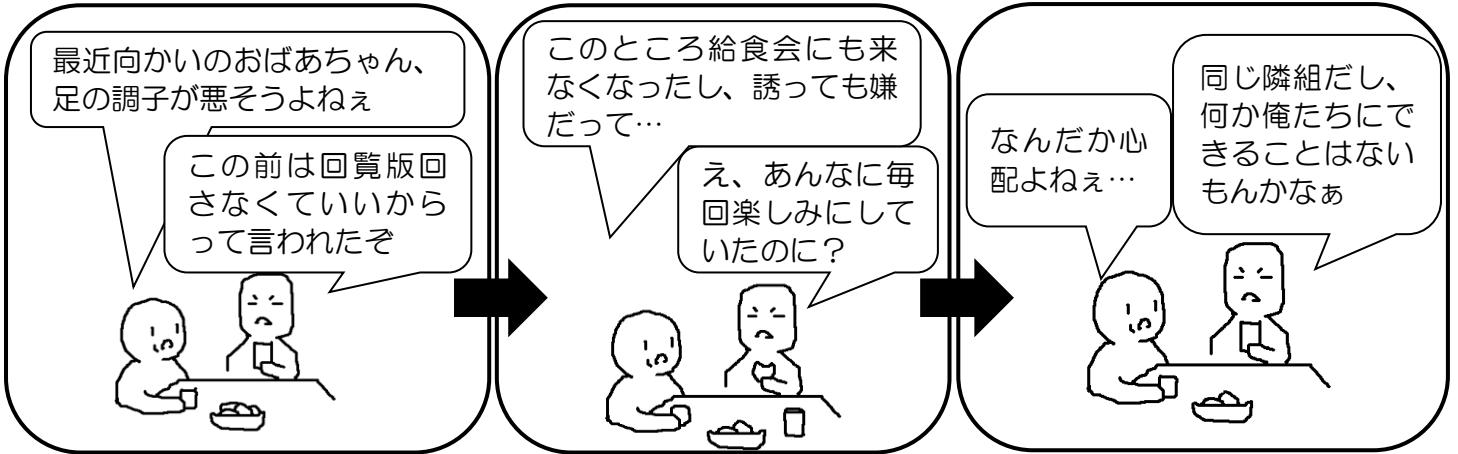
社協は今後も多くの皆さんと学習会を行い、支え合いについて考えていきたいと思っています。



小諸市社会福祉協議会

相談 2

隣に住んでいるお年寄りのことが心配です。
私にも何かできますか？



地域の方からの声

住民アンケートの「支援が必要な高齢者の暮らしについて関心がありますか」の質問に対して65%の方が「ある」あるいは「どちらかといえばある」と答えています。また「住みやすい小諸市にするために必要なこと」の質問に対して50%の方が「高齢者への支援」と答えています。

住民・団体意見交換会では「これから先の生活に不安を感じる」との意見が多くあります。

ここがポイント！

- 小諸市でも高齢化が進み、高齢者への関心が高いことが分かります。
- 高齢者への支援と難しく考える必要はなく、まずは高齢者との関わりを多く持つことが大切です。あいさつや世間話など何気ない関わりから始めましょう。
- 「電気がつかない」「最近顔を見なくなった」など普段と違う“ちょっとした変化”に早く気付けるのは近くにいる方です。
- “ちょっとした変化”に気付き、地域で高齢者を支援できる関係を築きましょう。

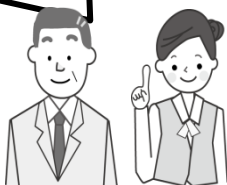
この5年間の取り組み目標

孤立する高齢者がいない地域にしましょう

この5年間の取り組みのために

社会福祉協議会は

区を中心とした住民の方々と共に、高齢者の見守り体制を作るため、区内に福祉推進委員会を設置できるよう支援をします。



私は



に取り組みます。

私たち地域は



に取り組みます。

相談 3

支え合いの組織を作りましたが、
今後も組織を続けていけるか不安です。

私たちも区内で支え合いのネットワークを作ったらどうかな

遠くの親せきより近くの他人って言うくらいだしね

区役員の担い手もないのに、立ち上げたら誰が会を続けるのさ？

みんなで作ったサークル活動も役員どころか、会員が減少して存続も危ういよ…

言われちゃった…でも確かに担い手がいないんだよねえ

どうしたら、そういう活動が区内で続けられるかねえ

地域の方からの声

住民アンケートの「区との関わりに満足していますか」の質問に対して 27%の方が「満足」あるいは「どちらかといえば満足」と答えています。また「住みやすい小諸市にするために必要なこと」の質問に対して 38%の方が「区の関係作り」と答えています。

住民・団体意見交換会では、区内支え合い体制を作りたいという声と、区内交流の場に参加する方が減ってきて困っているという声があります。

ここがポイント！

- 継続した支え合いには区を単位とした組織作りが有効です。
- 新たな組織を作り、人を集めるということは大変なことです。
- 役員や構成員探しが課題となります。
- 区の役員や民生・児童委員の他に、区内ボランティアや有志を募ることや、すでに区にある組織をつなぎ合わせて、ともに活動する輪を広げ、組織の運営や継続をしていきましょう。
- 災害時等住民支え合いマップの作成が各区で進んでおり、防災訓練での活用も始まっています。

この5年間の取り組み目標

支え合いの組織が継続する地域にしましょう

この5年間の取り組みのために

社会福祉協議会は

区を中心とした住民の方々と共に、支え合いの充実のために、その区に合わせた自主的な支え合いの組織作りやその組織の継続に向けた支援をします。



私は



に取り組みます。

私たち地域は



に取り組みます。

計画書にはどんな事例が載っていますか？

計画書には、全部で9つの相談事例があります。今回の概要版では中ページに相談2と相談3を掲載しています。



| 基本理念 | 長期的な取り組み目標 | 5年間の取り組み目標 | 相談事例 | |
|----------------------------|------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|------|
| 今ある支え合いを大切に、更なる地域福祉の輪を広げます | 地域でのつながりを深め、顔の見える関係をつくりましょう | 災害時の備えを通じて、地域でのつながりを深めていきましょう | 大雪の時に助け合うことができました。これを広げていくにはどうしたらいいの？ | 相談 1 |
| | | 孤立する高齢者がいない地域にしましょう | 隣に住んでいるお年寄りのことが心配です。私にも何かできますか？ | 相談 2 |
| | | 支え合いの組織が継続する地域にしましょう | 支え合いの組織を作りましたが、今後も組織を続けていけるか不安です。 | 相談 3 |
| | 生きがい・やりがいを通して人とのつながりを維持しましょう | あなたの趣味や特技を活かして、市民活動・ボランティア活動を始めましょう | 人の役に立ちたいけれど、何から始めればいいのか？ | 相談 4 |
| | | 情報共有・相談をしながら、市民活動・ボランティア活動を続けましょう | ボランティア活動を続けていきたいです。どうしたらいいですか？ | 相談 5 |
| | 皆で支え合うために必要なことを考えましょう | 障がいや病気の有無に関わらず、地域の人と支え合いながら生活しましょう | 障がいをもって生活することについて教えてください。 | 相談 6 |
| | | 一人一人が支え合いの一員になり、支え合いの輪を広げていきましょう | 誰にでもできる支え合いってありますか？ | 相談 7 |
| | 地域福祉の基盤を作りましょう | 自分にできる支え合いを見つけましょう | 支え合いの大切さはわかるけど、自分のことで忙しく何もできません。 | 相談 8 |
| | | 社会福祉協議会と一緒に支え合いの輪を広げましょう | 社会福祉協議会って何をしているところなの？ | 相談 9 |

Q. 地域福祉活動計画ってなんですか？

A. 誰もが安心して暮らしていけるために、「私たちに何かできるのか」をみんなで作る計画です。地域での話し合いや学校での福祉学習など、支え合いについて考える場でお役立て下さい。『自分達だけで考えるのは難しい…』そんな時は社協を呼んでください。支え合いについて一緒に考えましょう。

Q. この計画書はどこにありますか？

A. 小諸市社会福祉協議会にあります（小諸警察署南側）

〒384-0006 小諸市与良町6丁目5番1号

電話 0267-25-7337

FAX 0267-25-5332

E-mail k-syakyo@ctknet.ne.jp

URL <http://www.k-syakyo.org/>

活動計画本冊子

